



「さわやか」から江頭会長以下、山田勲福腎協北九州地区長、コデーネーターの山田、梶原、寄友、高原、そして岡の七人で参加させていただきました。

午前中の研修会では各事業所より送迎実績・活動報告及び問題点等の報告がされましたが、その中でも長崎・佐賀両県の各事業所が抱える問題点で、過疎地域居住患者さん

長崎 福岡  
 佐賀

## 通院介護支援事業 合同ボランティア研修会

去る七月二十八日、長崎市で、通院介護支援事業三県（長崎・佐賀・福岡）合同ボランティア研修会が開催されました。

の長距離送迎の難しさが発表されました。「さわやか」や福岡市の「ステップ福岡」には無いケースですが、福岡県でも送迎ボランティアが広がれば必ず出てくる問題です。

また江頭会長は「通院送迎は介護保険とうまく噛み合っていない」といいます。北九州」と「さわやか」の関係者を例に挙げて述べました。来賓でご出席の、長崎県議会杉議員、織田議員も大変関心を持っていただいたようです。

講演では、長崎県警の貞方甚一さんの『安全運転の心構え』という演題でお話を聞きました。「交通事故の起こる場所は圧倒的に交差点が多く、色々な場面を想定して運転して下さい。こちらが優先だからといって注意を怠らないで。」また「車間距離を十分とって、余裕のある運転を心がけて下さい。」など、安全運転に欠かすことのできない注意事項をお話してくださいました。



「そんなこと分かってるよ」と思いながらも、改めて指摘されると、ヒヤッとしたあの一瞬を思い出すのは、私だけでしょか。

午後の交流会では、食事をとりながらの自己紹介、そして意見交換があり、効果的なボランティアさんの募集方法や資金の確保・ボランティアさんへの確実な日程の連絡等、各事業所の経験を基にした意見が発表されました。

また佐賀県警協「ふれあい」富崎代表の「運行回数を増やすことも大事ですが、やって良かったと思うことの出来る事業所でありたい。」

長崎県警協の北川会長は、「まだ認知されていない部分が多く、難題も山積みですが、皆さんと頑張っていきたい。」とのご挨拶でなごり尽きないなかに閉会いたしました。

来年は「ステップ福岡」主催で行うことを確認して、皆さんビンゴゲームの景品を手元に帰路に着きました。

今回の合同研修会が各事業所に有意義で新しい活力になったものと確信します。（岡）

透析通院の送迎ボランティアを  
 して下さいますか。

### ボランティア募集中!

北九州市腎友会では、ご自分の車で透析患者の  
 通院送迎をして下さるボランティアの方を募集しています。  
 あなたの空き時間をご提供ください。

活動していただきたい時間帯  
 日曜日を除き・午前8時～10時・午後1時～3時までの  
 都合のよい時間を約1時間程度提供していただけますか。  
 ※週に一度か、月に一度でも結構です。\*事務局への乗用は不要です。

通院介護センター さわやか 月～金 9:00～15:00  
 (土・日・祭日・年末年始を除く)

八幡事業所 小倉事業所  
 電話 093-672-7595 電話 093-571-2299

事務局  
 だより

## ボランティア募集のポスター

このたび新しくポスターを製作いたしましたので  
 ご紹介します。実物は横36.5cm・縦51.5cmです。  
 貼らせていただける場所等ございましたら、ご連絡  
 くださいませ。北九州市内どこでも山田と梶原が  
 お持ちしますので、よろしくお願いいたします。

### お盆休みのお知らせ

13  
 (火)

14  
 (水)

15  
 (木)





「スレッツ福岡」には、通院介護に執念を燃やしている方がおられます。透析歴30年、ことし古稀を迎えられた、真砂(まさご)会長です。立つのも困難な中、車椅子で長崎までこられました。来年は福岡で合同研修をすると、意気軒昂なところを見せておられました。その活動に頭が下がる思いです。

ボランティア研修では、長崎県警から交通安全についての講習がありました。ところが、朝早かったせいか、「さわやか」メンバーは、こっくりこっくりと居眠り。特に江頭会長は心地よさそうに寝ていました。長崎県警の講師の方、居眠りしてごめんなさい！



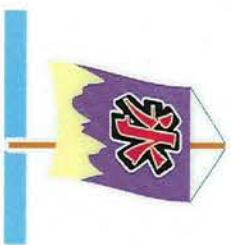
梅雨明け十日で外はうだるような暑さ。時間があるので「平和公園」を見学しよう。現地に着きましたが、2.3歩あるいたら全員暑さにダウン。北村西望のあの銅像を遥かあなたに見たままで、記念写真も撮らず、車に避難。結局「平和公園」は見学したのだろうか？



## 恒例 さわやか エピソード集



### 長崎市合同研修会編



長崎まで、3時間半はかかるだろうとの判断で、5時半には小倉を出発しました。ところが何と1時間ほど早く到着しました。  
— 一番遠い北九州が長崎一番のりになりました。  
「さわやか」は意気込みが違うゾ！



岡副会長は、懇親会でどれほどアルコールを飲んだのかは不明ですが、お猿さんの顔より真っ赤になり、ボーツしていました。  
日本人の半分は、肝臓の機能が弱く、アルコールを消化出来ないそうです。岡さん、気にすることは無いよ。



今回もボランティアは、ゴールドカードの山田と、名ナビゲーターの梶原両コーディネーター。高速道路を帰っていたら、何と前方に「ふれあい佐賀」のマイクロバスを発見。“ほんの少し”アクセルをふかして接触寸前でピタッと横づけ。バスの運転手さんは驚いていましたが、中に乗っている仲間はお互いに手を振ってお別れの挨拶。  
翌日、山田さんは「ふれあい佐賀」に謝りの電話をいれたとか？

